

山梨県気象旬報

令和7年6月中旬

甲府地方気象台

令和7年6月23日発行

【天気概況】

この期間の天気は、高気圧に覆われましたが、気圧の谷や湿った空気の影響で雨や雷雨となった日もありました。

甲府の旬平均気温はかなり高く、旬間日照時間は多く、旬降水量は平年並となりました。

【旬の値】

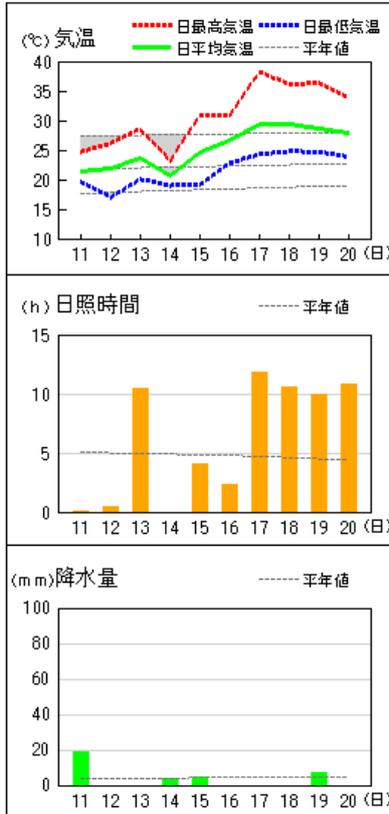
	気温 (°C)			日照 (h)			降水量 (mm)		
	実況値	平年値	階級	実況値	平年値	階級	実況値	平年値	階級
甲府	25.4	22.4	かなり高い	60.7	49.7	多い	35.5	44.4	平年並
河口湖	21.9	17.9	かなり高い	49.4	39.3	多い	18.5	64.8	かなり少ない

【日毎の概況】

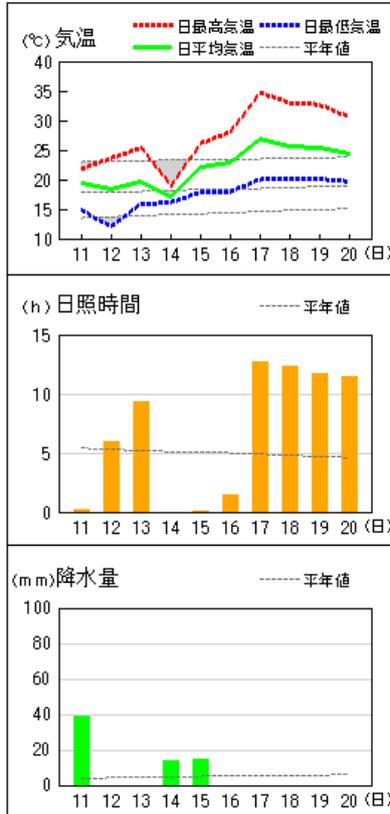
	昼 (06h00m~18h00m)	夜 (18h00m~翌06h00m)
11日	雨後時々曇	曇後一時晴
12日	曇一時晴	曇
13日	曇時々晴	曇後時々雨
14日	雨時々曇	雨
15日	曇後雨時々晴	晴時々曇
16日	曇時々雨	晴時々曇
17日	晴一時雨	晴
18日	晴	曇時々晴
19日	晴後一時雨一時曇、雷を伴う	晴時々曇
20日	晴後一時曇	曇時々晴

アメダス 気象経過図：2025年06月11日-2025年06月20日

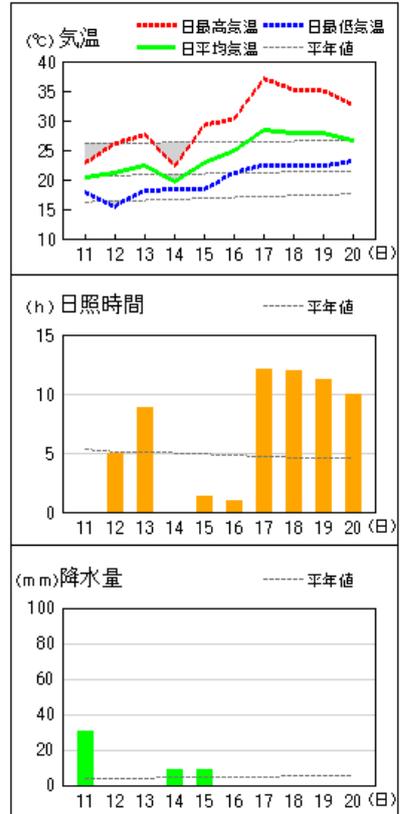
甲府



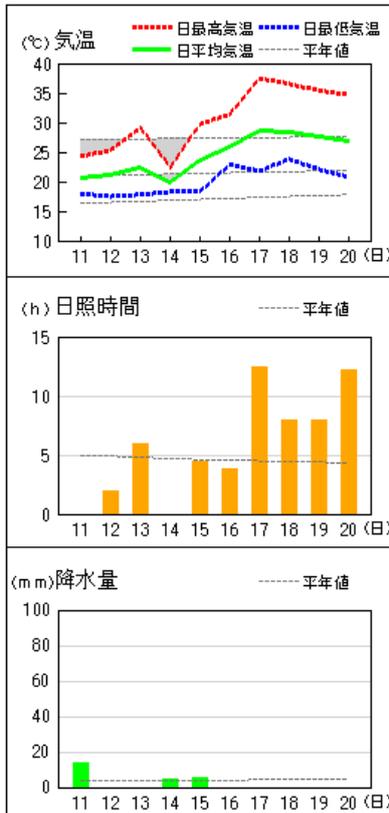
大泉



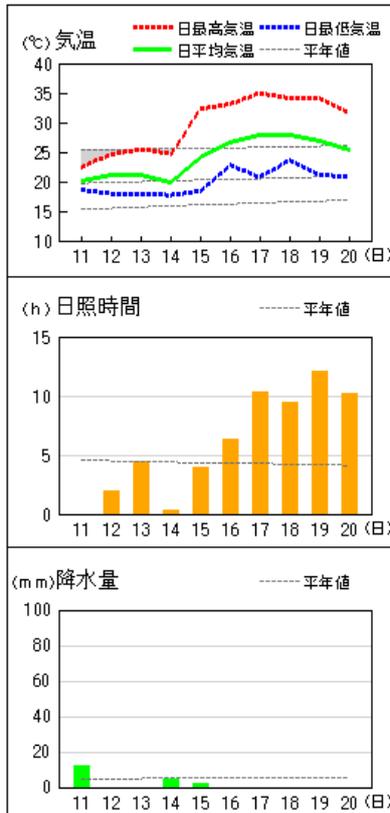
韮崎



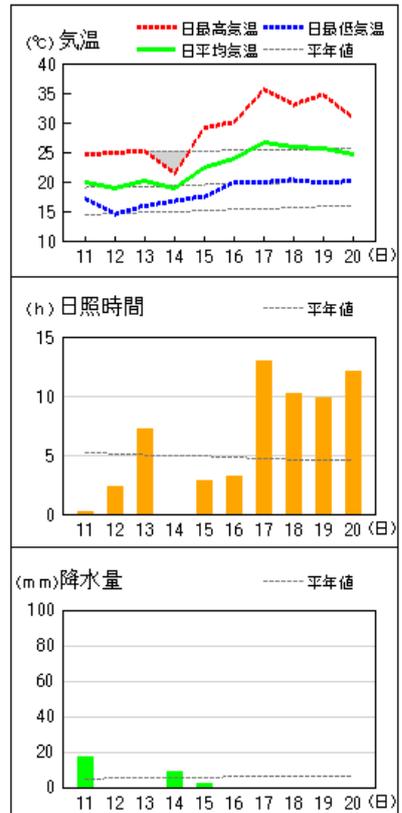
勝沼



大月



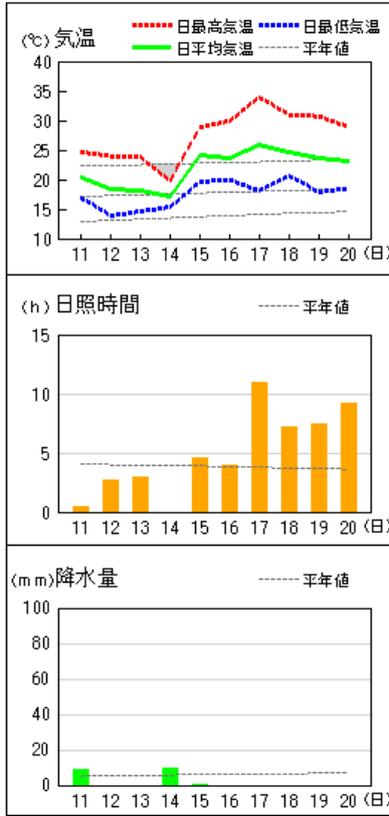
古閑



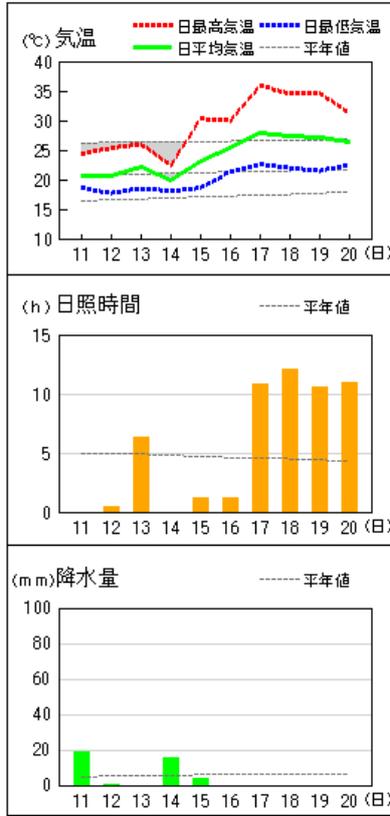
(注) 甲府・河口湖以外における観測地点の日照時間値は推計気象分布（日照時間）の推計値。
 年平均値は推計値へ補正した値を使用しています。

アメダス 気象経過図：2025年06月11日-2025年06月20日

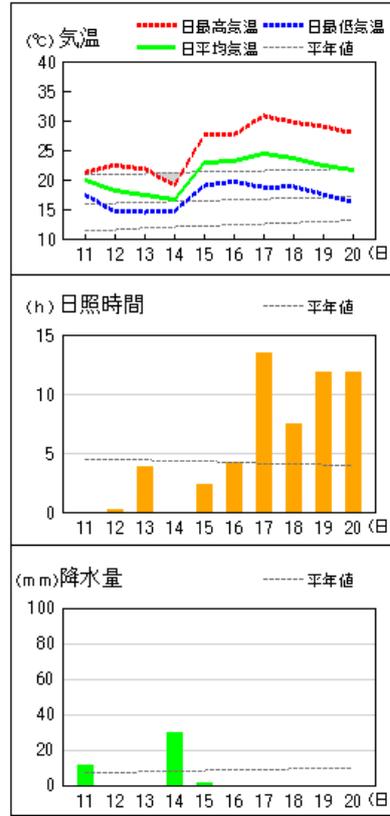
河口湖



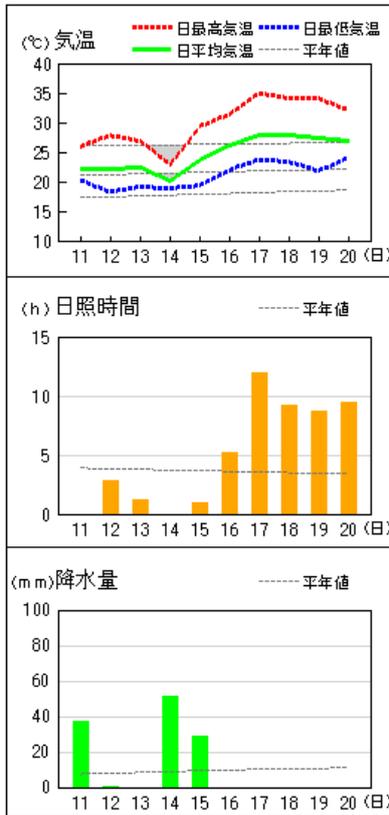
切石



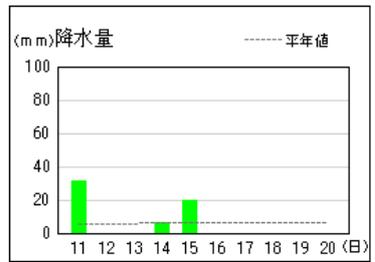
山中



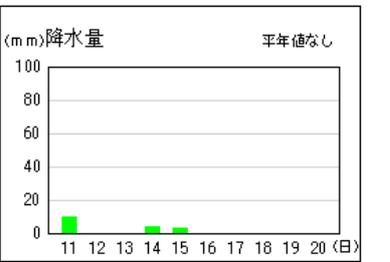
南部



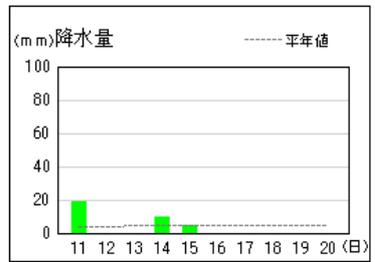
乙女湖



上野原

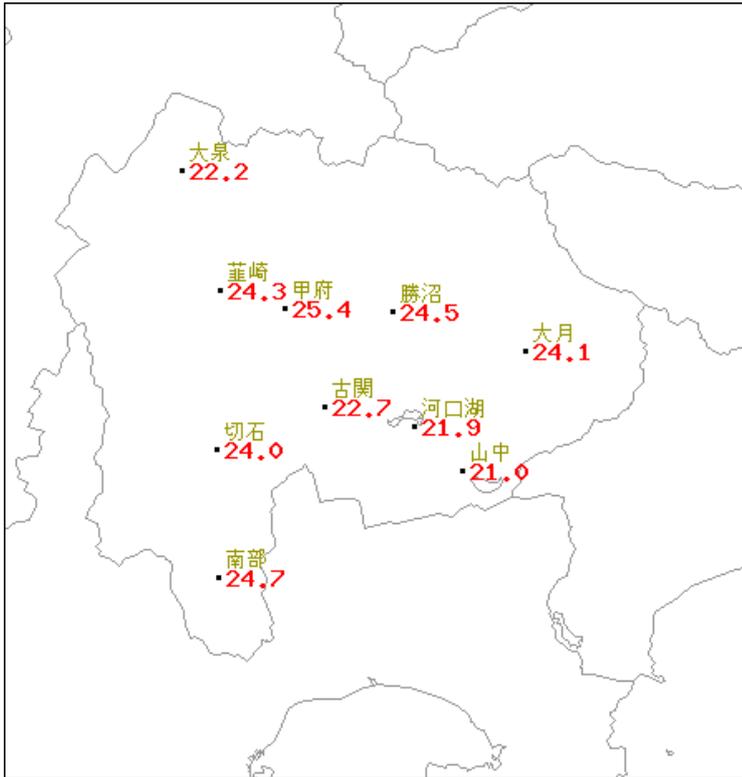


富士川



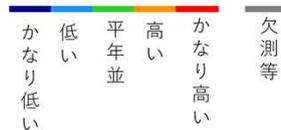
(注) 甲府・河口湖以外における観測地点の日照時間値は推計気象分布（日照時間）の推計値。
 年平均値は推計値へ補正した値を使用しています。

平均気温 (°C)



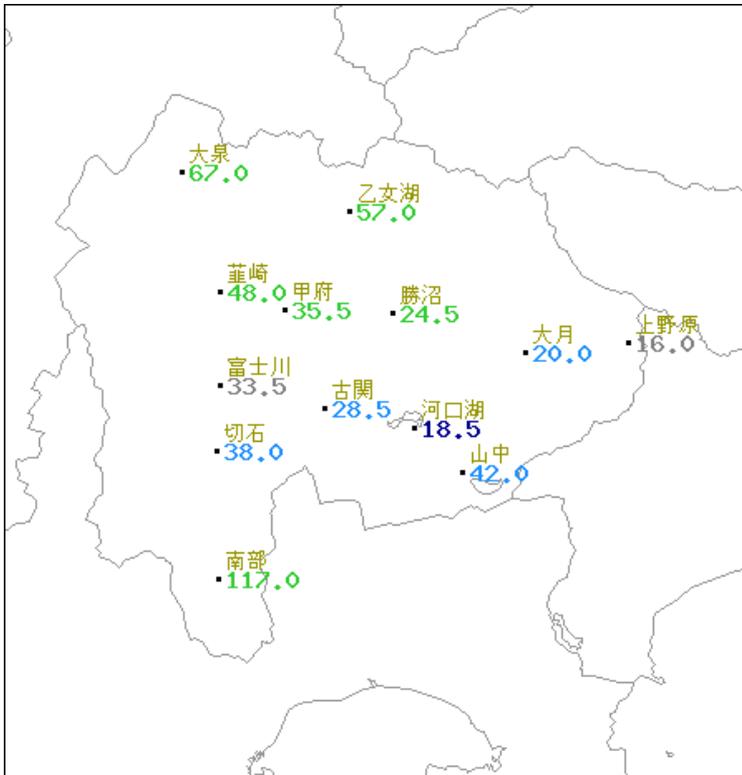
地点名	実況値	平年値	平年差
大泉	22.2	18.5	+3.7
斐崎	24.3	21.1	+3.2
甲府	25.4	22.4	+3.0
勝沼	24.5	21.5	+3.0
大月	24.1	20.4	+3.7
古関	22.7	19.6	+3.1
切石	24.0	21.3	+2.7
河口湖	21.9	17.9	+4.0
山中	21.0	16.6	+4.4
南部	24.7	21.7	+3.0

階級区分



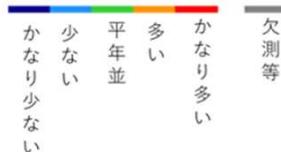
記号	統計値区分
D	正常値
--	現象なし
D)	準正常値
D]	資料不足値
X	欠測
//	平年値なし

降水量 (mm)



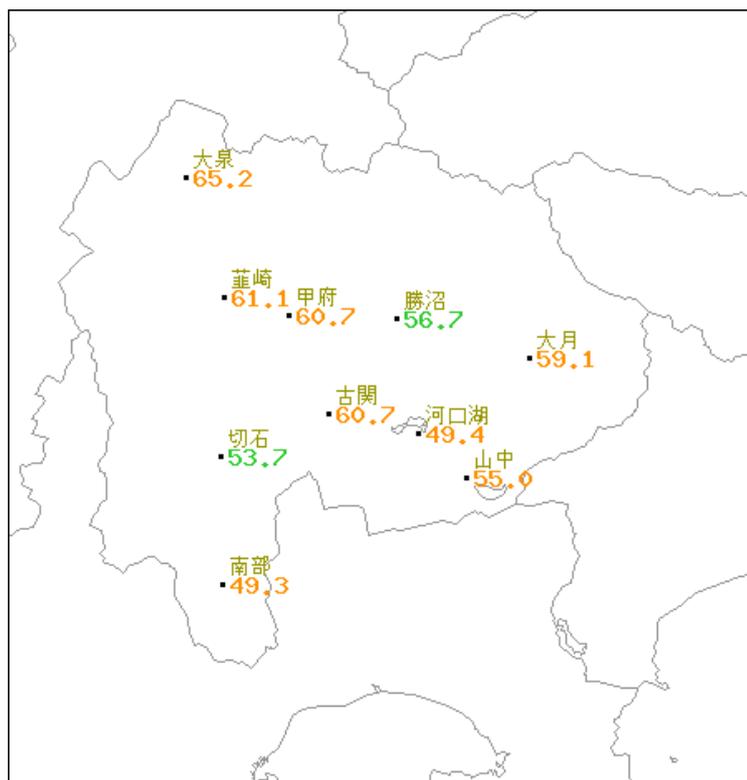
地点名	実況値	平年値	平年比(%)
大泉	67.0	54.0	124
乙女湖	57.0	65.3	87
斐崎	48.0	49.2	98
甲府	35.5	44.4	80
勝沼	24.5	41.9	58
大月	20.0	55.8	36
上野原	16.0	//	//
富士川	33.5	38.1	88
古関	28.5	60.3	47
切石	38.0	62.7	61
河口湖	18.5	64.8	29
山中	42.0	88.0	48
南部	117.0	100.5	116

階級区分



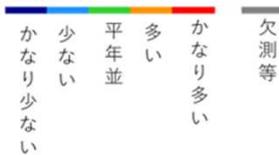
記号	統計値区分
D	正常値
--	現象なし
D)	準正常値
D]	資料不足値
X	欠測
//	平年値なし

日照時間 (h)



地点名	実況値	平年値	平年比(%)
大泉	65.2	51.5	127
葦崎	61.1	50.1	122
甲府	60.7	49.7	122
勝沼	56.7	48.7	116
大月	59.1	44.9	132
古関	60.7	50.8	119
切石	53.7	48.9	110
河口湖	49.4	39.3	126
山中	55.0	43.7	126
南部	49.3	37.2	133

階級区分



記号	統計値区分
D	正常値
--	現象なし
D)	準正常値
D]	資料不足値
X	欠測
//	平年値なし

6月はブドウの晩腐病の重要な防除時期です

ブドウの花が開花してから幼果期の間は、晩腐病の重要な防除の時期です。

果梗の切り残しや巻きひげなどで越冬した晩腐病菌は、気温が上がると胞子を作り、それが雨によって運ばれ感染します。発病は、果実が成熟してからですが、今の時期の管理が発病を抑えるために重要です。

防除のポイントは、房に雨を当てないことです。このため、1回目のジベレリン処理後に、速やかにロウ引きのカサを掛けましょう。摘粒が遅れる場合は、先にカサをかけて、感染を防いでください。

薬剤防除は、防除暦やブドウ晩腐病防除マニュアルを参考に、落花直後と果粒の大きさが小豆ほどの頃に2度行います。薬剤は、ペンコゼブ水和剤またはジマンダイセン水和剤の1000倍液を使用して丁寧にいきます。このとき散布間隔は2週間以上空けないようにします。

また、雨の日が続く場合や、カサ掛けなどの作業が遅れている場合は、セイビアーフロアブル20の2000倍液を追加で使用してください。なお、巨峰群品種で前年発生が多かった園では、袋かけ直前に、さらに追加してミギワ20フロアブルの2000倍液を使用してください。ただし、果粒が小豆大期以降の散布は、果粉の溶脱、果粒の汚れが心配されるので、注意が必要です。

ご不明な点は、最寄りのJAや普及センターなど、指導機関にご確認下さい。

掲載している観測データ

観測値や統計値の定義は「気象観測統計指針」に準拠しています。詳しくは気象庁ホームページの「気象観測統計の解説」のページに掲載しています。

■ホームページのご案内

農業気象災害 … 山梨県ホームページ（農業気象災害に係るマニュアル・資料等）
<https://www.pref.yamanashi.jp/nougyo-gjt/kisyousaigai.html>

気象庁ホームページ … 季節予報など
<https://www.jma.go.jp/jma/index.html>

過去の気象データ検索 … 観測値・統計値
<https://www.data.jma.go.jp/stats/etrn/>

気象観測統計の解説 … 観測値・統計値の定義
<https://www.data.jma.go.jp/stats/data/kaisetu/>

－ 利用上の注意 －

この資料は速報値です。後日、内容の訂正・追加を行うことがあります。その他、利用上の留意事項については、気象庁ホームページの利用規約(<https://www.jma.go.jp/jma/kishou/info/coment.html>)に準拠します。